



軍事極秘

陣中日誌

陸軍

3
2

1316

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

1317

三月二十七日 (日) 晴	一 特別事項ナシ
三月二十八日 (月) 雨	一 球部隊編成完了
三月二十九日 (火) 雨	一 〇、三〇 一 十時三十分 軍司令官 參謀長 着任 西部軍司令官ニ 挨拶 二 十時三十分 編成部隊ニ於テ 軍壯者検査 三 十時三十分 編成擔任官ニ於テ 軍壯者検査

編成部隊

陸軍

三月二十九日 (水)曇	<p>十時左記、者福岡雁、巢發軍用機ニヨリ那霸へ向フ 同機左記 記 4</p>
	<p>軍司令官 參謀長 三宅參謀</p>
	<p>坂口副官</p>
	<p>三十時輸送部隊編成(本部 三ヶ中隊)完結</p>
	<p>輸送指揮官 井上大尉</p>
	<p>同 副官 鈴木大尉</p>
三月三十日 (木)曇	<p>十八時左記、者福岡雁、巢發軍用機ニ依リ那霸へ向フ 一十時左記、者福岡雁、巢發軍用機ニ依リ那霸へ向フ 左記</p>
	<p>葛野野高級副官 釘宮參謀</p>
	<p>松原大尉 尉 村上技手 三十一時球作命第一號 依リ軍機下ニ入ル (別紙第一) 八 三十三時球作命甲第三號 依リ第八五兵站警備隊</p>

	<p>軍機ノ入ルニ至リテ用時ニ任務ヲ附與ス(別紙第三)</p>
	<p>四 十九時三十分前隊(船舶輸送)福岡駅出發井上</p>
	<p>大尉ノ指揮ヲ以テ鹿児島島ニ向フ</p>
	<p>五 軍司令官南部中將及宮古島ヲ巡視ス</p>
三月三十一日	<p>一 三笠モミ(飛田理太郎)ニ命ジ令傳達ス</p>
(金) 晴	<p>二 八時三十分海軍部隊ト懇話會ヲ并護村ニシテ実施ス</p>
輸送部隊	<p>三 幕僚出席ス</p>
件	<p>二 吉野營ス</p>
四月一日	<p>一 軍司令官ノ如ク本日零時ヲ期シ銃聲ヲ發及動セリ</p>
(土) 晴	<p>同日八時三十分海軍部隊ヲ併護村ニシテ実施ス</p>
銃聲及動	<p>二 二時三十分前隊(船舶輸送)福岡駅出發井上</p>
件	<p>大尉ノ指揮ヲ以テ鹿児島島ニ向フ</p>

長官ニテ海軍司令官ノ任務ヲ附與ス

陸軍

	二 西部軍、山口港軍司令官、佐々母鎮守府長官宛 軍統帥發勅ニ方ニ御 三 伯耆ノ軍司令官 那高翔飛行場ヲ巡視ス 四 輸送部隊引續キ第七高等學校ニ合宿ス
輸送部隊 二 關スル件	三 伯耆ノ軍司令官 那高翔飛行場ヲ巡視ス 四 輸送部隊引續キ第七高等學校ニ合宿ス
四月二日 日雨	一 一書時キ本軍司令官中城灣要塞部隊初度巡視ス 幕僚隨行ス 二 司令部ノ位置ヲ那高翔市登島林試驗場ニ決定ス
	一 甲 二 乙 三 丙
輸送部隊件	輸送部隊引續キ第七高等學校ニ合宿ス

九四〇号

陸軍

陸軍

四月三日 (月) 雨 球作命甲第三號ニ依リ第八十五兵站敬言備隊ノ主力

ヲ以テ南大東島(北大棟島及沖大東島ヲ并島)ノ防

衛ニ任ヤシム(登)ノ毛勅命ス (副) 船長

輸送部隊件ニ九時本輸送部隊開城丸ニ乗船ス

九三〇司令

四月四日 (火) 雨 一時時輸送船開城丸鹿見島陸ヲ出帆海軍艦艇ノ至嚴

ニ九時衛裡ニ陸南進ス

輸送部隊件ニ九時甲申ノ鹿見島海岸事務所ヨリ左記通報ヲ受領ス

球部隊輸送船開城丸 一時時鹿見島ヨリ出帆 那由爾

向

P. 井上大尉以下一四八名

四月五日	一、軍司令官、幕僚、民防空ニ関スル會議、自野廳
(水) 雨	二、 軍 列席ス 特ノ内
	三、十一時五分、三宅參謀、河野主計少佐、那霸飛機場着
	三、輸送船開城丸、颶風警報ヨリ十九時三十分古仁屋ニ假泊
四月六日	一、軍司令官、幕僚、野砲隊、射撃練習
(木) 曇	二、自芝原崎砲台ヲ巡視ス

輸送船開城丸ハ引續キ古仁屋港ニ假泊ス

四月七日

(金)曇云

一 輸送船開城丸ハ引續キ古仁屋港ニ假泊ス
二 中津井村奄美西塞ヨリ左京通報ヲ受領ス

一 井夫尉以下乗船ノ開城丸ハ白夕古仁屋ニ大寄港ス

四月八日

(土)曇云

一 中津井村分軍司令官那覇市内防空訓練視察ス
二 本晴 軍司令官參謀長首里市内防空訓練ヲ視察ス

三 輸送船開城丸引續キ古仁屋港ニ假泊ス

四月九日

(日)曇云

一 本晴 輸送船開城丸ハ古仁屋港ヲ抜錨出帆ス
二 八原參謀 山本少尉 業務打合ヲ爲シ西部軍ニ

								出張ス
								三 釘宮參謀 松原大尉 飛行場 復舊業ノ爲 伊江島ニ
								出張ス
								四 輸送部隊 天特那泊港ニ入港 全員 奥州ニ上陸ヲ
								待機ス
								六 軍司令官 那泊港ニ於テ 輸送部隊ニ訓ニ示ス
								六 九 那泊港 有美屋ヨリ 左記 通報ヲ受領ス
								井上大尉 以下 開城丸ニテ 九日 一時 百仁屋ヲ出港ス
								1009
								一 廿四 輸送部隊司令部ニ到着ス
								二 廿四 將校全員ニ対シ 軍司令官訓ニ示ス
								四月十日
								(月) 晴

四月十一日

一 軍司令官那霸市防空施設ヲ視察ス

(天) 晴

二 九時三十分 佐世保鎮守府ヨリ左記通報ヲ受領ス

敵潜水艦ニ関スル件

一 十日 十一時三十分 敵潜水艦アリ

二 北緯 三三度 三八分 東経 一三六度 四分

三 釘宮參謀 松原大尉 本日歸隊ス

四 多摩海軍航空隊 練習飛行 別紙ニ示ス

四月十二日

一 軍司令官那覇航空隊分團及裁判所ニ於テ民防室ニ

(水) 晴

関シ講話ス

和才大尉 隨行ス

輸送船雷撃

二 九時三十分 那覇海軍航空隊ヨリ左記通報ヲ受領ス

ニ関スル件

一 曾津高崎 三三度 三十三分 海岸 五時三十分

二 九時三十分 敵潜水艦ノ攻撃ヲ受テ沈没ノ憂アリ

三 九時三十分 那覇海軍航空隊ヨリ左記通報ヲ受領ス

一 五時三十分 海軍航空隊

	<p>2. 北緯二八度。八分東經一三八度五八分。口中丸沈没ス</p>
	<p>3. 護衛艦ツバメ附近ヲ爆雷攻撃制壓中ナリ</p>
	<p>口中丸遭難ノ情報ニ接スヤ直ニ緊急電ヲ發ス</p>
<p>四月十三日</p>	<p>五. 八景參謀山本少尉本日歸隊ス</p>
<p>(水) 晴</p>	<p>一. 軍司令官本島地區内徴兵検査ヲ視察ス</p>
<p>敵潜ニ関スル</p>	<p>二. 東経一七八度五十分 北緯二八度八分</p>
<p>件</p>	<p>三. 手中丸奄美要塞ヨリ左記通報ヲ受領ス</p>
	<p>口中丸雷撃ヲ受テ命ヲ失フ</p>
	<p>乗組員八九名 船客総数三三名</p>

陸軍

3. 收容人員一五六名

收容人員中重傷五三名 死亡一名

四月十四日 一 佐佐保鎮守長官司令部訪問 軍司令官 其時

(金) 晴 一 彙報 其時

不時着機 二 其時 船浮要塞より左記通報ヲ受領ス

閉ル件 三 之マトニ獨立飛行隊第七中隊「サカタ」機十二日十六日

石垣島大決飛行場ニ不時着ス

二人負機体共異状ナシ

飛ハレヨリ

四月十五日 一 球作命了第ニ號ニヨリ 要塞建設中 其時

(土) 晴 開ヲ命ス

(別紙) 第...

	二梅田軍曹西部軍中常置員トシテ出タス 敵情聞カシ 三〇九ノ〇ノ台キ軍ヨリ左記速報ヲ受領ス 件
	一勝浦丸 一八、一五
	二北緯ニ六度八分 東経一三度五〇分 潛望鏡ヲシテ キモノヌ没見ス
	四ノ...
	一ノ... 東カキヨト生島ヲキリテシテ三ノ小舟ヲ見ス
	予薩生大番ニ依リ一機撃手隊ニス 五球佐弁甲第四ノ機ヲ撃ハキ九机空也又ノ音ニ沖議島各 伊江島第一ニ出飛分隊ニ隊長ニ宮内島ニ各機空也
四月十六日	一参謀部勤務カ赤穂伍長ノ小篠伍長ト交換ス 宇ノ...
(日) 晴	二...
	小舟...

陸軍

二月廿三日 漢業 敵軍 運 往 着 台 港 等 地 派 兵

四月十七日 二二三、四〇 佐古保鎮守府ヨリ左記指揮連絡報ヲ受領ス

(月) 晴 一、十七日 一九、五五 敵潛ヲ探知ス

敵潛 關スル 二、北緯二五度三十分 東經一二六度三十分

件

四月十八日	一、陸軍省課員司令部兵備状況視察を爲す 二、〇、二、一、五、沖大東島海軍部隊より大記運報ヲ受領ス
(火)曇	一、沖大東島十八日 〇、〇、一九 敵潜ノ放棄ヲ受ケ
敵潜砲撃、	二、兵員住民ノ被害ヲ調査中
件	
四月十九日	一、一、〇、〇、〇、サ島巡查部長ヨリ大記運報ヲ受領ス
(水)晴	一、十八日 〇、〇、五、〇 敵潜ニ集メテサ島西方ニ浮上シ 約四十分砲撃手ス
	二、建築物損害約一千圓人員其他異状ナシ

陸軍

四月二十日 鈴木大尉、松井少尉、宗像曹長、下士官、兵教育ノ

(木) 晴 監督、教官、助教ヲ任命ス

四月二十日 一、六、三 八分奄美要塞ヨリ左記通報ヲ受領ス

(金) 晴 一、與論島監視哨

不時着機ニ 二、十三、一〇 與論島東海岸ニ飛行機一機不時着

聞スル件 セリ機体十破乗員無事

被害状況 一、一、五 西部軍ヨリ左記指揮連絡ヲ受領ス

依頼ノ件 一、十八日 敵潜水艦被撃沈没ノ事ハ島ノ南東岸

島村軍官ニ報告スル事ハ島ノ南東岸日報ニ依リ通

報受ケタリ南大東島ノ被害状況承知スル事ハ通

報相煩ク

四月二十日 一九四〇年第十九航空地司令部外飛行場関係部隊

(五) 晴 邦南航港ニ入港ス

敵潜関心ニ〇九三〇分佐安保鎮守存ヨリ左記速報ヲ受領ス

件 一、三十二日 六時二十分 敵潜ヲ探知ス

二、北緯二六度三四分 東経一三七度四八分

三、十三日〇分監視隊本部ヨリ左記速報ヲ受領ス

一、七時五分 本部西方砲聲四、五発聴取ス

二、海軍航空隊ヨリノ報ヲ依ルニ船團ニ異状ナシ

三、護衛中ノ掃海艇名護灣附近ニ於テ七時爆音

致患ヲ実極ス

四、二〇、三〇分公口湾軍ヨリ左記速報ヲ受領ス

一、二十番監視船 能高丸 五時三十分

二、北緯二二度五三分 東経一一九度四八分

魚雷ニキケンニ本船底ヲ通過セリ

魚雷ニキケンニ本船底ヲ通過セリ

陸軍

四月二十三日 晴 二〇六四〇 佐古保鎮守府ヨリ左記速報ヲ受領ス

1. 三十二日 二十時三十分

2. 北緯三三度五五分 東經一二九度十九分

3. 雷跡ヲ認ム

トシテ

三十三日一八 徳島令遣隊ヨリ左記報告ヲ受領ス

小暗号書人員器材其他異状ナシ

2. 全員志氣旺盛ナリ

球作余甲第ニ依リ松原大尉ニ名捕鳥飛行場

支ヲ命ズ

可成

支ヲ命ズ

支ヲ命ズ

支ヲ命ズ

四月二十四日	二十一日、奄美要塞ヨリ在記速報ヲ受領ス
(月) 日 曇	1. 大島海軍防備隊
中大東島派	2. 二十四日一時三十分北緯三六度四分東經一三〇度三十分
遣部隊遭	3. 大東島派遣船團(陸軍兵乗船)敵潛ノ攻撃ヲ受ケ
難ノ件	一隻沈没ス
	4. 沖繩ヨリ護衛艇ニヲ急派シ護衛ニ任セシム
	5. 敵沈没兵員救出ニ関シテハ不明ナリ
	6. 中大東島派遣部隊ハ南大東島ニ待機ノ予定ナリ
	1. 高島
	2. 北島
	3. 大東島
	4. 南大東島
	5. 北島

ニニニ五〇。有美要塞ヨリ左記通報ヲ受領ス

大島海軍防備隊ヨリノ通報ニ依ル南大東島派遣

陸軍部隊ハ三日十三時到着セリ

四月二十五日

一三三〇。八枚參謀着任ス

(天)晴

二〇六五〇。佐古保鎮守府ヨリ左記通報ヲ受領ス

敵潜ニ関ス

一。三日二十時四十分

件

二。北緯二八度一十分。東經一三三度二十分。敵潜ヲ

探知ス

三。三三〇。南大東島通信所ヨリ左記通報ヲ受領ス

一。南大東島無線分隊。二十五日十七時本島出發ス

二。北大東島無線分隊。假開設定ス

三。南大東島揚陸作業困難ニシテ無線器材

二十五日揚陸開始豫定ナリ

<p>四十六日。有美軍官等報告を記述報告を領ス</p>	<p>中大東島派遣</p>	<p>部隊遭難件</p>	<p>中大東島</p>	<p>中大東島</p>	<p>中大東島</p>	<p>中大東島</p>	<p>中大東島</p>	<p>中大東島</p>	<p>中大東島</p>	<p>中大東島</p>	<p>中大東島</p>	<p>中大東島</p>	<p>中大東島</p>
<p>中大東島海軍防備隊</p>	<p>2. 指揮官船(約二十名乗船)敵艦攻撃あり</p>	<p>中大東島</p>	<p>3. 指揮官横田中佐ノ生死不明ナリ</p>	<p>4. 現地天候不良ノ爲派遣部隊南大東島ニ待機中</p>	<p>5. 海軍ヨリ護衛艇ヲ増派シ状況ニ依リ中大東島ニ進出ノ豫定アリ</p>	<p>中大東島</p>	<p>中大東島</p>	<p>中大東島</p>	<p>中大東島</p>	<p>中大東島</p>	<p>中大東島</p>	<p>中大東島</p>	<p>中大東島</p>
<p>中大東島</p>	<p>中大東島</p>	<p>中大東島</p>	<p>中大東島</p>	<p>中大東島</p>	<p>中大東島</p>	<p>中大東島</p>	<p>中大東島</p>	<p>中大東島</p>	<p>中大東島</p>	<p>中大東島</p>	<p>中大東島</p>	<p>中大東島</p>	<p>中大東島</p>

戦死シテ遂ケタルニト腕確実ナリ

四月二十日 一軍司令官久良波港及各護衛隊ヲ巡視ス

(水) 曇云 二〇二〇一 台湾軍ヨリ左記連絡ヲ受領ス

敵艦二隻 一 高山壽山西方三十軒 敵艦ヲ探知ス

件 二 駆逐艦及対潜哨戒機 攻撃手付途中

三 一九一〇 第八十五兵站隊隊長ヨリ左記報告ヲ受領ス

一 作戦進備内(陵小丸) 二十四日 一時三十五分 敵艦ノ

爲 遭難ヤハモノ也

二 遭難者輸送指揮官横田中佐 副官松本中

尉 石植主計中尉 下士官四名 兵十二名

三 エビス丸 未だ消息不明ナリ

四 遭難者山本少尉 下士官二名 兵十三名

五 北大東島部隊ハ二十四日 無事上陸ス

<p>6. 沖大東島の部隊ハ二十五日乗船二十六日出港予定ナリ 7. 南大東島偵察機ハ揚陸セシモ風浪高キ爲メ意ハ如ク進捗セズ</p>		<p>四月二十七日 一 軍司令官伊江島飛行場ヲ巡視ス 二 八奈參謀大東島派遣部隊指導ヲ爲メ即日歸還ノ豫定ヲ以テ大東島ニ出港ス</p>	<p>三 池田少将ハ崎貝留士官參謀部附トシ着任ス 四 〇七〇三疎球丸ヨリ左記通報ヲ受領ス</p>	<p>敵艦ニ関スル件 一 二十七日四時十分敵艦ハカリ</p>	<p>二 北緯三十七度三分 東經一三八度二八分 五十一六〇〇分 奄美守衛隊ヨリ左記通報ヲ受領ス</p>	<p>一 喜界島 早町監視哨</p>
--	--	--	---	-------------------------------------	--	--------------------

陸軍

2. 二十五日 十一時五十分 山本少尉以下十六名乗船ノ

エビス丸發動機故障ノ爲 早所港ニ漂着ス

3. 電塞ヨリ 船舶ヲ派シ古仁屋ニ曳入航セシム

↑電塞ノ事此ノ如ク記述セラルル事出

四月二十八日 一軍司令官民情視察ノ事 全武ヲ出張ス

(全)晴 二二〇、〇一 台湾ヲ陣ヨリ 左記連報ヲ受領ス

敵潜水艦ニ 1. 拓南丸 敵潜水艦水艦アリ

件 2. 北緯二四度五三分 東經一三三度四五分

<p>2. 11月...</p>				<p>四月二十九日 一八級参謀緊急要務ヲ遭際爲問司表見島</p>	<p>(土) 晴 午後張ス</p>		<p>輸送船電二九時十五分大島海軍防衛隊より大記運報ヲ受領ス</p>	<p>ニ関スル件 1. 二十七日四時五十五分</p>	<p>2. 北緯三十七度十六分 東経一三八度三十分</p>	<p>3. 武丸 敵電連ヲ多クニ分後沈没ス</p>	<p>3. 遭難者六名内行方不明三</p>	<p>生存者中一名ハ海軍 六名ハ百仁屋本願寺ニ</p>	<p>収容ヤリ</p>
------------------	--	--	--	--------------------------------------	-----------------------	--	------------------------------------	--------------------------------	-------------------------------	---------------------------	-----------------------	-----------------------------	-------------

陸軍

5. 海軍専用ノ監視漁船ニ北緯二八度三十分
東経一〇九度一四分 敵艦ヲ発見 爆雷投下ノ
結果成功概ネ確実ナルモノナリ

又一〇二〇ノ有美軍ヲ塞ヨリ左記通報ヲ伝ヘテ

1. 早野塔ニ墜着、山本少尉以下十名及工兵丸

ハ海軍艦艇ニ依リ曳航ス

2. 大東島 派遣船團ハ二十八日朝古仁屋ニ碇ケ、

三ノ峯ナリ

3. 南大東島ニ福澤中尉以下上陸セルモ摩小丸ノ

行方依然不明ナリ

四月十四日 大東島ニ於テ敵艦ヲ発見シテ砲撃セラル

(日) 四時 二〇、一〇、二五ノ大東島ニ於テ敵艦ヲ発見ス

敵艦ハ半 一、三時三十分ニ於テ大東島北東近海に碇ケ

島放電ハ半 二、大東島東段場後方ニ於テ敵艦ヲ発見シテ砲撃セラル

相違ノ艦ヲ曳航ス

3. 目下被害調査中

4. 一発ハ二坪ノ家屋ニ命中シテ負傷一名 其他人廿名ニ

被害ナシ

5. 敵艦時團在郷軍人ニテ被害者ナシ

作命ハ別紙ニテ一括シテ記述セラル

<p>日誌 二〇一、三五 久米島に大砲連發ヲ命ズ</p>	<p>敵潜水艇 一、二十時二十五分久米島北東近海砲撃アリ</p>	<p>島砲撃件 二、久米島東役場後方山道へ砲ヲ射ス、其阿蓋加附近</p>	<p>相違船砲撃アリ</p>	<p>三、目下被害調査中</p>	<p>四、一発ハ三坪、家屋三ヶ所中刀負傷一名、其他人員無事ニ 豊洲ナシ</p>	<p>五、敵艦隊在郷軍人ニテ被害中</p>	<p>件</p>	<p>作命ハ別紙トシテ一括シ總ル計書由ナリ</p>
--------------------------------------	--------------------------------------	--	----------------	------------------	---	-----------------------	----------	---------------------------

1843